



萩野 幸弘 議員

(躍進とおの)

一問一答方式

その他の質問

- 市内2高校存続の取り組みと高校魅力化について

JR遠野駅舎改修に 対する本市の見解は

問……………

遠野駅舎建て替えの結論に至った経緯は。

に配慮する設計が可能であることが確認されたためである。

答(市長)……………

平成26年にJR盛岡支社から駅舎解体と規模縮小方針の提示を受け、その後JR盛岡支社と協議する中で、耐震状況が著しく厳しい等の理由で現在の駅舎保存が難しく、逆に新設の場合は景観や外観

問……………

現在の駅舎保存が難しいという具体的な根拠は。

答(市長)……………

JR盛岡支社は、耐震上の課題と1日当りの利用客3000人の現状、職員4人の運行

問……………

駅舎は、保存、同規模新築のほかにも小規

答(市長)……………

ご指摘の選択肢も含め、どのような作業かはこれからの作業だ。これまでの状況説明不足を反省し、今後は市民と丁寧な情報共有し、課題を確認し合いながら進めたい。

ICT遠隔授業 導入で教育環境 の更なる向上を

問……………

小学校の統合に関し、現在の基本的な考えや今後の見通しは。

答(教育長)……………

各校の地理的、文化的、あるいは地域住民の思いなどを鑑み、単なる数合わせによる議論は性急と考えているが、少子化の現実も直視し地域と懇談を進め、住民意見と摺り合わせながら、将来に向けた準備を慎重に進めていきたい。

問……………

子どもたちの学校環境や授業環境の更なる向上及び教職員の業務の効率化に向け、ICTを活用した遠隔授業に本市としても前向きに取り組むべきでは。

答(教育長)……………

小規模校同士が連携して相互の教育資源を活用する遠隔授業は有効であるが、人同士の直接的な触れ合いや付き合いから上手に人間関係を結ぶ力を育てることも大事と考えている。今後も先進地の取り組みを注視しながら検討していきたい。



遠野の玄関口として存在感を示しているJR遠野駅



浅沼 幸雄 議員

(政和クラブ)

一問一答方式

その他の質問

- 買い物難民・弱者対策について

リニューアルした わらすっころーむの反響は

問……………

本年度リニューアルしたわらすっころーむの利用状況や反響は。

答(市長)……………

リニューアルオープン後の利用状況は、前年5月の利用者69人に対し今年度は419人で約6倍、6月から8月までは約3倍の増加となっており、多くの親子連れ、また、保護者

問……………

子育て支援に関する今後の考え方や計画は。

答(市長)……………

第2弾としてわらすっころーむ東側を、屋外遊戯施設や、子育ての交流、くつろぎの場として整備を予定し

問……………

遠野市児童館等ネットワーク推進補助金により実施した内容と成果は。

答(市長)……………

市内11ヶ所の児童館及び児童クラブの指導員に対し、発達障がい児等に寄り添った対応と健全育成への対応に係る専門的な研修等5事業を実施した。専門知識は多岐にわたることから、指導員研修は、支援が必要な子どもに対する細やかな指導等に効果的であると認識している。

問……………

同様の主旨で保育園等ネットワーク推進補助金を創設しては。

答(市長)……………

保育協会の組織とし

て研修会の取り組みがされていると認識している。ネットワークとしては、保育協会にも位置づけなければならぬと捉えている。



ますます期待される当市の子育て支援